

印西市 障がい者福祉に関するアンケート調査

市民の皆さまには、平素から福祉行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、このたび市民の皆さまと市、関係機関・団体等が協力し、障がいのある人への福祉施策のより一層の充実を図ることを目的に、令和9年度～令和11年度（3か年）における「第6次印西市障害者基本計画・第8期印西市障害福祉計画・第4期印西市障害児福祉計画」を策定いたします。

つきましては、調査の一環として、市民の皆さまに障がい福祉施策に対するご意見等をお伺いするためのアンケートを実施いたします。

この調査は、市民の皆さまの中から、児童発達支援及び放課後等デイサービスを利用されている方（令和7年12月31日時点）の保護者の方を対象に調査させていただいております。調査結果は、すべて統計的な数値として取りまとめ、皆さまからの意見・提案として計画に活かしてまいります。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和8（2026）年2月

印西市長

藤代 健吾

ご記入にあたってのお願い

- 1 本調査は、無記名調査のため、氏名や住所の記載の必要はありません。また、このアンケートを利用して個人を特定することはありません。
- 2 ご記入（入力）は、封筒の宛名ご本人を主にサポートしている方（保護者の方など）にお願いします。

印西市の取組については、「障がい福祉のしおり」からご確認ください。
右記の二次元コードよりアクセスをお願いします。



印西市マスコットキャラクター「いんざい君」

アンケートへの回答方法は、【アンケート用紙】または【WEB】のいずれかでお願いします。

【アンケート用紙で提出する場合】

- 令和8年2月●日（●）までに投函してください。
- アンケート用紙、返信用封筒ともに無記名で、切手は不要です。

【WEBで回答する場合】

- WEBでご回答いただける方は、右記の二次元コードからアクセスの上、令和8年2月●日（●）までにご回答ください。

回答ページ

二次元コードと URL を掲載
（ラベル貼付）

回答時間

10～15分程度です！

ご意見

福祉まちづくりに活かされます！

【問い合わせ先】印西市役所 福祉部 障がい福祉課

TEL：0476-33-4639 FAX：0476-42-0381

E-mail：syofukuka@city.inzai.chiba.jp

1 子どものことについて

問1 お住まいの地域はどこですか。(○は1つ)

| 地域 | 対象地区 |
|---------|--|
| 1 北部 | 木下・木下南・竹袋・別所・宗甫・木下東・平岡・平岡官堤・小林・小林官堤・小林官堤腹・小林北・小林浅間・小林大門下・大森・鹿黒・鹿黒南・亀成・発作・相嶋・浅間前・大森官堤・浦部・浦部村新田・白幡・浦幡新田・高西新田・小倉・和泉・牧の台 |
| 2 南部 | 小倉台・大塚・牧の木戸・木刈・武西学園台・戸神台・中央北・中央南・内野・原山・高花 |
| 3 船穂・草深 | 草深・東の原・西の原・原・泉・松崎・松崎台・結縁寺・多々羅田・武西・戸神・船尾・泉野 |
| 4 印旛 | 瀬戸・山田・平賀・平賀学園台・吉高・萩原・松虫・岩戸・師戸・鎌苅・大廻・造谷・つくりや台・吉田・美瀬・舞姫・若萩 |
| 5 本埜 | 中根・荒野・角田・竜腹寺・惣深新田飛地・滝・物木・笠神・行徳・川向・下曾根・中・萩埜・桜野・押付・佐野屋・和泉屋・甚兵衛・立埜原・松木・中田切・下井・長門屋・酒直ト杭・安食ト杭・将監・本埜小林・滝野・みどり台・牧の原 |

問2 子ども（児童発達支援・放課後等デイサービスに通っている児童）の年齢についてお答えください。※令和8年2月1日時点（○は1つ）

| | | |
|-------------|-----------|-------|
| 1 1～3歳 | 3 小学校1～3年 | 5 中学生 |
| 2 4～6歳（未就学） | 4 小学校4～6年 | 6 高校生 |

【問2で「3 小学校1～3年」から「6 高校生」を回答された方】

問2-1 現在在籍している学校・学級は、次のうちどれですか。（○は1つ）

| | |
|--------------------|----------------------|
| 1 通常学級が中心（小・中学校） | 3 特別支援学校（小・中・高等部） |
| 2 特別支援学級が中心（小・中学校） | 4 高等学校・高等専門学校（通信制含む） |

問3 子どもの発達面でどのような課題がありますか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。（○は1つ）

| | |
|----------------------|------------------------|
| 1 不注意、多動 | 4 対人関係、社会性（周囲に合わせられない） |
| 2 言葉の発達の遅れ、コミュニケーション | 5 興味・関心のかたより |
| 3 学習の遅れ | 6 その他（ ） |

2 療育(児童発達支援・放課後等デイサービス)の利用について

問4 子どもに療育の必要性があると知るきっかけとなった最初の機会について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1 1歳6カ月児健診 | 4 保育園からの指摘 | 7 学童保育からの指摘 |
| 2 3歳児健診 | 5 幼稚園からの指摘 | 8 その他() |
| 3 5歳児相談 | 6 小学校からの指摘 | |

問5 療育によって、子どものどのような点を伸ばしたいと期待していますか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1 食事や排せつ、衣類の着脱など生活に必要な基本的な能力 |
| 2 姿勢保持や運動の技能の向上、感覚の活用 |
| 3 認知機能や情報の処理 |
| 4 言語・コミュニケーション能力 |
| 5 気持ちや情緒の安定、集団への参加 |

問6 療育の利用によって、子どもの成長・変化をどのくらい実感していますか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|----------|----------|---------|
| 1 大いに実感 | 2 ある程度実感 | 3 感じられない | 4 わからない |
|---------|----------|----------|---------|

問7 療育先のスタッフの専門性(専門的な療育をしていたり、具体的なアドバイスが受けられたりなど)についてどのように感じますか。1つを選択してください。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1 専門性が感じられる | 2 専門性は感じられない | 3 どちらともいえない |
|-------------|--------------|-------------|

問8 療育の必要性を知ってから、事業所の利用を開始するまでに要した期間について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | | |
|---------|--------|----------------|
| 1 1～3カ月 | 3 1年以内 | 5 わからない・覚えていない |
| 2 6カ月以内 | 4 1年以上 | |

問 9 療育の事業所を利用するまでに苦労した点について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- 1 通いたい事業所に空きがない・空きが少なかった
- 2 専門職を配置する事業所が少なかった
- 3 事業所についての情報が少なかった
- 4 障がいの重たい子どもを受け入れる事業所が少なかった
- 5 事業所に連絡したり、見学をこなすのが大変だった
- 6 受給者証を申請する手続きが手間に感じた
- 7 預かりの時間や送迎範囲がマッチした事業所が少なかった
- 8 特に苦労した点はない

問 10 療育先を選定する際に重視する点について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 自宅や学校からの近さ | 5 土曜日の利用が可能 |
| 2 言語聴覚士などの専門職の配置の有無 | 6 独自の療育の実施 |
| 3 送迎の有無や範囲 | 7 その他 () |
| 4 預かりの時間 | |

問 11 今後利用したい事業所はどんな事業所ですか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 独自の療育方法を実践している | 4 学習面に力を入れている |
| 2 相談の機会やアドバイスが豊富 | 5 預かりの時間が長い |
| 3 言語聴覚士など専門職がいる | 6 その他 () |

問 12 次の専門職のうち、事業所に配置を望むものはどれですか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- 1 理学療法士 (PT) : 運動発達や姿勢バランスを向上する
- 2 作業療法士 (OT) : 日常生活における動作全般の発達支援を行う
- 3 言語聴覚士 (ST) : 「話す・聞く・食べる」をサポートする
- 4 わからない

問 13 療育の事業所についての情報は、どんなところから得ていますか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

| | |
|---------------------------------|--------------|
| 1 事業所のホームページやその他 インターネット上の情報 | 5 市障がい福祉課 |
| 2 サービス利用計画相談員 | 6 友人・知人 |
| 3 市立子ども発達センター | 7 保育園・幼稚園・学校 |
| 4 いんば障害者相談センター | 8 その他 () |

問 14 現在の通所日数について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

| | |
|---------|----------------|
| 1 週3～5日 | 3 月数回 |
| 2 週1～2日 | 4 現在は利用を休止している |

【問 14 で「4 現在は利用を休止している」を回答された方】

問 14-1 利用を休止している理由について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

| |
|------------------------------|
| 1 子どもにあった事業所を探しているため |
| 2 通いたい事業所に空きがないため |
| 3 条件（送迎や利用時間）に合った事業所を探しているため |
| 4 （子の成長により）療育の必要性がなくなったため |
| 5 その他 () |

問 15 今後の通所日数について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

| | | |
|---------|---------|-----------|
| 1 増やしたい | 2 現状のまま | 3 減らしてもよい |
|---------|---------|-----------|

問 16 市外の事業所を利用する理由について、もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

| |
|-----------------------------------|
| 1 市内の事業所に空きがないから |
| 2 子どもにあった事業所が市内になかったから |
| 3 専門職（言語聴覚士など）を配置した事業所が市内に少なかったから |
| 4 その他 () |
| 5 市外の事業所は利用していない |

3 保護者のことについて

問 17 子育てについて、主にどんな人に相談していますか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1 家族、親族 | 5 サービス利用計画相談員 | 9 その他 () |
| 2 子ども発達センター | 6 療育の事業所 | 10 相談できる人はいない |
| 3 市役所の関係部署 | 7 友人・知人 | |
| 4 幼稚園、保育園、学校 | 8 SNS、インターネット | |

問 18 どのような相談窓口であれば相談がしやすいと思いますか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 身近な場所で相談できる | 4 夜間や休日に相談ができる |
| 2 専門的な知識を持った相談員がいる | 5 その他 () |
| 3 メールでなど直接話さずに相談ができる | 6 わからない |

問 19 子どもと接することでイライラするなど強いストレスを感じるものがどのくらいありますか。次の選択肢から1つ選択してください。(○は1つ)

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週1～2回 | 5 ほぼない |
| 2 週3～4回 | 4 月数回 | |

問 20 子どものどんな特性にストレスを感じますか。次のうちもっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|--------|
| 1 こだわりの強さ | 4 予測できない行動 | 7 特にない |
| 2 大声・かんしゃく | 5 感覚過敏 | |
| 3 切替ができない | 6 その他 () | |

問 21 子どもとの接し方について学ぶ「ペアレント・トレーニング」についてあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|---------|
| 1 受講経験がある | 3 興味はない |
| 2 受講したことはないが興味がある | 4 わからない |

問 22 子どもの特性によって、保護者の就労にどのような制限が出ていますか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1 仕事に就けない | 3 正社員を選択できない | 5 その他 |
| 2 就労時間・日数の制限 | 4 希望する仕事を選べない | 6 制限はない |

問 23 子どもの特性によって、きょうだい児の子育てに影響がありますか。もっともあてはまるものを1つ選択してください。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 かなり影響がある | 3 影響はない |
| 2 やや影響がある | 4 きょうだいはいない |

問 24 保護者に入院等の必要性が生じた場合に、子どもを預けられる人(施設)はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 25 次の①～⑦において、子どもの特性について理解が無い対応をされたと感じた経験はありますか。あてはまるものを選択してください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 学校・園 | 5 学童保育 |
| 2 公共の場所(病院やお店など) | 6 家族・親族 |
| 3 市役所 | 7 友人・知人・地域の人 |
| 4 児童発達支援・放課後等デイサービス事業所 | |

問 26 子育ての不安やストレスを軽減するために、どのような支援を望みますか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 相談窓口を充実させる | 4 子どもを一時的に預けられる施設を増やす |
| 2 ペアレント・トレーニングの機会を増やす | 5 同じ悩みを持つ方との交流の場をつくる |
| 3 土日や休日に支援を受けられるようにする | 6 その他() |

4 教育などについて

問 27 発達に特性のある子どもの学校教育について、次のうちもっとも考えに近いものを選択してください。(○は1つ)

- 1 発達に特性のある子とそうでない子が一緒に学ぶ
- 2 特別支援学級・特別支援学校を中心に学ぶ
- 3 普通級と支援級を交互に行き来する
- 4 わからない

問 28 現在所属している学校や園について、発達の特性に応じて対応していると感じますか。(○は1つ)

- 1 感じる
- 2 ある程度感じる
- 3 感じられない
- 4 通園・通学していない

問 29 子どもが不登校・園になった経験（短期間でも）はありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 ない

【問 29 で「1 ある」を回答された方】

問 29-1 不登校・園になった原因について、もっともあてはまると思われることを1つ選択してください。(○は1つ)

- 1 子ども同士の関係
- 2 先生との関係
- 3 授業についていけない
- 4 体調不良
- 5 学校環境への適応
- 6 わからない
- 7 その他 ()

問 30 教育などについて、特に優先して市に取り組んでほしいことは何ですか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ)

- 1 先生が発達の特性への理解を深める
- 2 就学や進路相談を積極的に行う
- 3 小学校や中学校で通常の学級への受け入れを進める
- 4 保育園や学童保育における受入を進める
- 5 発達に特性のある子どもに向けた保育・教育の内容を充実する
- 6 学校・園と療育事業所が連携を深めて対応する
- 7 特に望むことはない
- 8 その他 ()

5 災害対策について

問 31 災害時に近所で手助けをしてくれそうな方はいますか。(○は1つ)

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 いる | 2 いない | 3 わからない |
|------|-------|---------|

問 32 あなたは災害時に積極的に避難所に行きますか。(○は1つ)

- | | | |
|------|----------------|---------|
| 1 行く | 2 できる限り自宅にとどまる | 3 わからない |
|------|----------------|---------|

【問 32 で「2 できる限り自宅にとどまる」を回答された方】

問 32-1 【できる限り自宅にとどまる】を選んだ理由についてあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| 1 避難所での生活が不安 | 4 その他 () |
| 2 (障がいの状態などにより) 避難所まで 行くことが難しい | 5 わからない |
| 3 自宅避難できる準備をしている | |

問 33 災害時の不安を解消するために、市にどのような取組を望みますか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1 避難訓練を行う | 4 障がいのある方の避難所の利用について、市民に理解を広める |
| 2 個別の避難計画を作成する | 5 その他 () |
| 3 福祉避難所について周知する | |

6 市の施策について

問 34 印西市の障がい福祉施策について、日頃感じていることやご意見がございましたら自由に記入してください。

[illegible]

この度は、アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

令和8年2月●日(●)までに、同封した返信用封筒に入れ、郵便ポストへ投函してください。なお、切手は不要です。